

# HTMLてんぷら クイックスタートガイド

この文書は多機能HTMLテンプレートデータ流し込みツール「HTMLてんぷら」の概要と使用方法を簡単にまとめたものです。

ドゥーハウ・ジャパン DU39

2010.06.10	初版
2010.06.11	スクリーンショットと説明文の位置を入れ替え。 文章補足。

Copyright © 2010 ドゥーハウ・ジャパン

All Rights Reserved.

**目次**

最初に .....	3
概要 .....	3
イメージ .....	3
起動 .....	3
終了 .....	5
基本的な使い方 .....	6
C S Vファイルを指定する .....	6
先頭行が項目名かどうかを指定する .....	6
テンプレートファイルを指定する .....	6
保存先フォルダを指定する .....	6
実行する .....	6
C S Vファイルの仕様 .....	8
基本仕様 .....	8
先頭行が項目名で 2 行目以降がデータのもの（項目ありデータ） .....	8
先頭行からデータのもの（項目なしデータ） .....	8
テンプレートの仕様 .....	9
応用編 .....	10
セキュリティについて .....	10
免責事項 .....	10

## 最初に

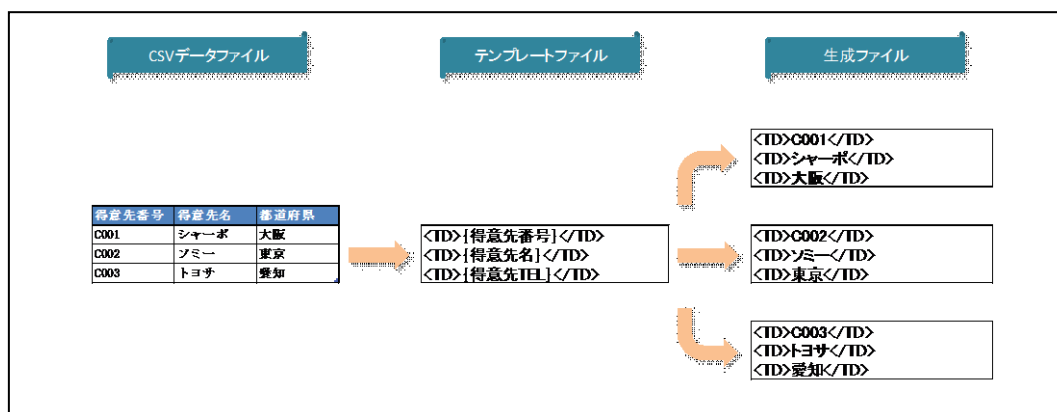
HTMLてんぷら（以降、当ツール）をご利用いただきありがとうございます。本書は当ツールの概要と使い方を簡単に説明したものです。詳しい説明は「[HTMLてんぷら取扱説明書\(基礎編\)](#)」をご覧ください。

## 概要

当ツールは多機能なHTMLテンプレートのデータ流し込みツールです。CSVファイルからデータを読み取りテンプレートファイルに流し込みます。

例えばワープロソフトでは住所録データをテンプレートに流し込んで送り状を作成する、差し込み印刷という機能があります。当ツールが行うのはイメージ的にはそのようなものです。

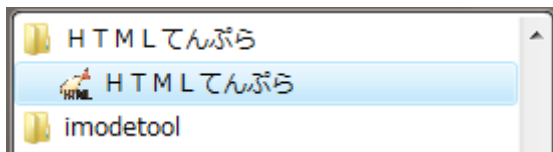
## イメージ



当ツールでは汎用的にテキストファイルをテンプレートとして使用します。基本的にはHTML形式で記述されたテンプレートを使用することを想定していますが、テキストファイルであれば形式は問いません。

このようなツールは従来からありましたが、文字コードが限定されていたり、生成できるパターンもシンプルな形式だけのものでした。当ツールは従来のツールでは不可能であったメイン・サブ型のテンプレートに対応しています。（メイン・サブについての詳細は「[HTMLてんぷら取扱説明書\(応用編\)](#)」をご覧ください。）

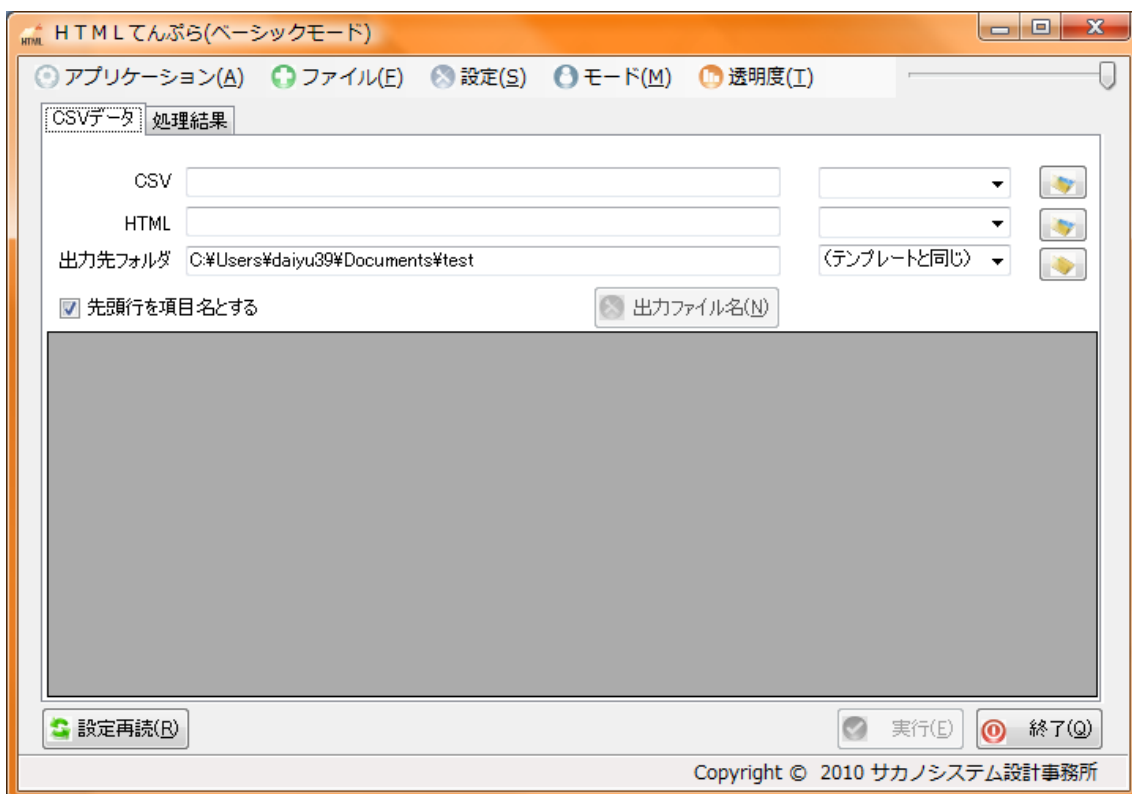
## 起動



「スタート」メニューから「すべてのプログラム」－「HTMLてんぷら」－「HTMLてんぷら」をクリックします。

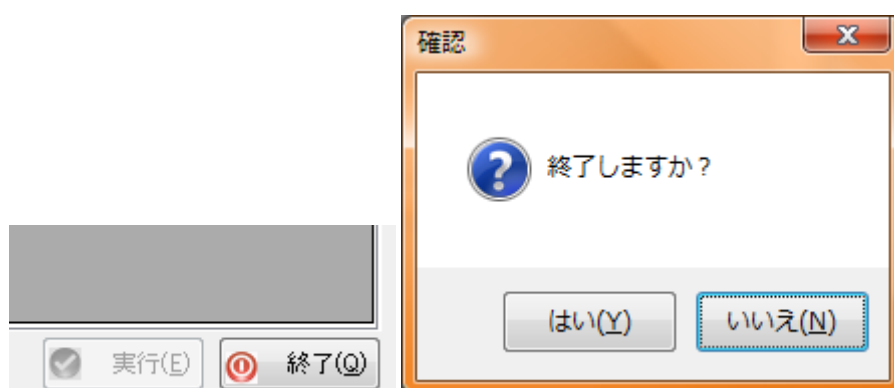


または、デスクトップに作成された「HTMLてんぷら」のアイコンをダブルクリックします。



アプリケーションが立ち上がり、メイン画面が表示されます。

終了



画面右下の「終了」をクリックすると終了確認メッセージが表示されます。

「はい」をクリックすると終了します。

## 基本的な使い方

当ツールは次のステップで使します。

### CSVファイルを指定する

テンプレートに流し込むCSVファイルを指定します。

#### 先頭行が項目名かどうかを指定する

CSV データの先頭行に項目名が入っている場合は[先頭行を項目名とする]にチェックを付けることで表の見出しに項目名が表示されます。

☒ 先頭行を項目名とする

#	ホテル NO	ホテル名	郵便 番号
▶	76811	新大阪スターズホテル★ゼンイシティ	532-000
	76812	由布院温泉 湯布院山荘 吾亦紅	879-510

CSV データの先頭からデータが入っている場合は[先頭行を項目名とする]のチェックをはずすことで表の見出しに連番が自動的に表示されます。

☐ 先頭行を項目名とする

#	1	2	3
▶	76811	新大阪スターズホテル★ゼンイシティ	532-0004
	76812	由布院温泉 湯布院山荘 吾亦紅	879-5103

### テンプレートファイルを指定する

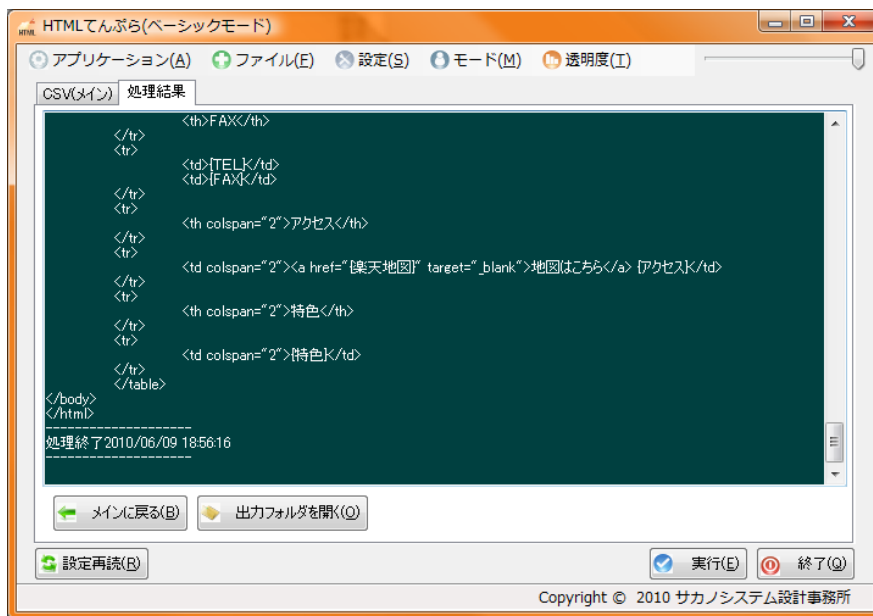
CSVファイルのデータを流し込むテンプレートファイルを指定します。

### 保存先フォルダを指定する

作成したファイルを保存する場所を指定します。

### 実行する

[実行]ボタンを押すと指定した場所にファイルが生成され、処理結果画面(下)が表示されます。



[保存先フォルダを開く]ボタンをクリックすると、ファイルを保存したフォルダを開くことができます。

[メインに戻る]をクリックすると、メインページに移動します。

## CSVファイルの仕様

### 基本仕様

先頭行が項目名で2行目以降がデータのもの、先頭行からデータのもの、どちらの形式でもご使用いただけます。形式に合わせて、[先頭行を項目名とする]のオンオフを切り替えてください。

#### 先頭行が項目名で2行目以降がデータのもの（項目ありデータ）

項目名 1	項目名 2	項目名 3
データ 11	データ 12	データ 13
データ 21	データ 22	データ 23
データ 31	データ 32	データ 33

#### 先頭行からデータのもの（項目なしデータ）

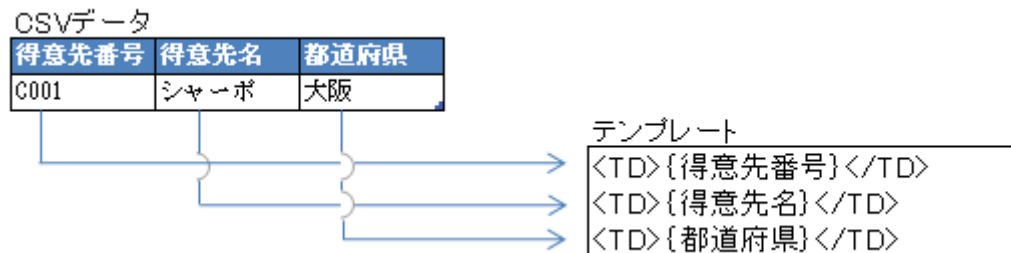
データ 11	データ 12	データ 13
データ 21	データ 22	データ 23
データ 31	データ 32	データ 33



## テンプレートの仕様

データを流し込む場所（＝ブレースホルダー）は { } で囲みます。

（ここでは分かりやすく倍角で書いていますが実際には半角で記述してください）



例えば {得意先番号} のように記述すると、CSV データの得意先番号の項目がその場所に入ります。上記の場合、データを流し込んだ後の状態は次のようになります。

```
<TD>C001</TD>
```

```
<TD>シャープ</TD>
```

```
<TD>大阪</TD>
```

先頭行が項目名でないデータの場合は先頭から順に 1,2,3…と項目名が付きます。この場合のブレースホルダーは {1} {2} {3} のように記述してください。

## 応用編

本編に掲載していない発展的な使い方については、「[HTML てんぷら取扱説明書\(基礎編\)](#)」  
「[HTML てんぷら取扱説明書\(応用編\)](#)」のほうに記載しています。



- 🚦 保存ファイル名設定
- 🚦 アプリケーション設定
- 🚦 アドバンスモード
- 🚦 その他

## セキュリティについて

このツールを使うことにより個人情報や外部へ漏れる可能性は一切ございません。また外部のサーバーとの通信は一切しておりません。

## 免責事項

このツールを使ったことによって生じた損害に対する責は一切負いかねますので、最終的にはご自身の責任で使用願います。ただし意図的に使用者に対して損害を与えるような事実が判明した場合には1億円の賠償金を支払うことを誓約いたします。